様式第１号(第５条関係)

会 議 概 要

会議の名称	令和３年度第１回久喜市野久喜集会所運営委員会
開催年月日	令和３年６月２日（水）
開始・終了時刻	１５：００～１５：４５
開催場所	久喜市野久喜集会所
議長氏名	武井　逸郎
出 席 委 員 (者) 氏 名	伊藤　攻、小川良仁、河西芳江、金子　正、木村信之 黒須一男、斉藤哲男、斉藤幹雄、武井逸郎、武井文子 松本美津江、宮内征枝、渡邊　仁
欠 席 委 員 (者) 氏 名	なし
説明者の職氏名	生涯学習課長　坂東　勝則 生涯学習課課長補佐兼係長　菊地　俊一 生涯学習課人権教育係主事　栂嵜　雄一
事務局職員職氏名	教育長　柿沼　光夫 生涯学習課長　坂東　勝則 生涯学習課主幹　小林　幸司 生涯学習課課長補佐兼係長　菊地　俊一 生涯学習課人権教育係主事　栂嵜　雄一 久喜市社会教育指導員　武井　正博
会議次第	○令和３年度第１回久喜市野久喜集会所運営委員会 １　開　会 ２　教育長あいさつ ３　職員紹介 ４　委員長あいさつ ５　議　事 （１）令和３年度野久喜集会所事業計画について （２）その他 ６　閉　会
配布資料	・令和３年度第１回野久喜集会所運営委員会次第 ・野久喜集会所運営委員会委員名簿 ・令和３年度野久喜集会所事業計画（R3.4.1 時点） ・令和３年度野久喜集会所事業計画（R3.6.1 時点） ・令和３年度後期集会所事業のご案内と参加申込みについて ・令和３年度野久喜集会所夏休み小学生教室のご案内 ・令和３年度野久喜・内下集会所交流事業 寄せ植え教室開催要項 ・寄せ植え教室のご案内 ・久喜市公共施設個別施設計画【概要版】 ・久喜市公共施設個別施設計画（一部抜粋）

	・野久喜・内下集会所から青葉公民館までの距離 ・青葉公民館フロア図
会議の公開又は非公開	公開
傍聴人数	０人

様式第２号（第５条関係）

発　言　者・会　議　の　て　ん　末・概　要	
事務局（菊地）	皆さんこんにちは。定刻になりましたので、ただいまから令和３年度第１回久喜市野久喜集会所運営委員会を開会させていただきます。私は本日の進行を務めさせていただきます生涯学習課人権教育係の菊地と申します。どうぞよろしくお願いいたします。 はじめに３点お知らせがございます。まず１点目として、本日の運営委員会開催にあたりましては、新型コロナウイルス感染症対策をとっての開催をしております。まず、座席間の距離をあけ、隣の方との間に感染防止パーテーションを設置しております。 次に、換気をとるため、会議中においても窓や出入り口を解放させていただきます。また、本日使用する机と椅子の消毒をさせていただいています。 次に、委員の皆様と事務局職員の、マスク着用と入室時の消毒の対応をしています。最後に本日ご出席の皆様及び事務局員は、集会所玄関にて体温測定を実施させていただきました。以上の対策を取りまして、本日の委員会を開催いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。 続きまして２点目として、既にご案内のとおりでございますが、教育委員会がこれまでの東京理科大学跡地から、令和３年５月６日に鷲宮総合支所へ移転しました。今後、教育委員会宛てにご連絡いただく際は、鷲宮総合支所へご連絡願います。 最後に３点目です。過日、野久喜集会所の門扉が盗難に遭いま

	した。５月１０日、月曜日、午後４時頃に集会所の門扉が無いことを職員が確認し、同日中に警察へ被害届を提出いたしました。
事務局（菊地）	現在、門扉の代わりに、プラスチック製の鎖を使用しております。皆様におかれましては、同様の被害に遭われないよう、隣人と協力するなどして、防犯意識を一層高めていただければと思います。 それでは、本日の配布資料の確認をさせていただきます。 〔資料確認〕 不足の資料がございましたら、おそれ入りますが事務局まで申し出ていただきたいと存じます。 次に運営委員会開催にあたり、皆様にご了承をいただきたいことがございます。会議の公開及び傍聴要領についてでございます。本日の審議会は会議の公開に関する条例に基づき、会議を原則公開として、会議の傍聴を認めております。この運営委員会も公開しており、会議の内容につきましては、会議録を作成して公開しております。会議録の作成にあたりましては、全文記録方式またはできる限り全文記録方式に近い形で作成する方式がございます。 当運営委員会では、できる限り全文記録方式に近い形で事務局が作成し、委員長及びあらかじめ指名された委員１名に内容等をご確認いただいた上で、会議録に署名していただき、公開しております。その為、録音させていただきますことを予めご了解いただきたいと存じます。なお、傍聴者につきましては定員を６名としております。 それでは、次第に従いまして、柿沼光夫教育長からあいさつを申し上げます。よろしくお願いします。

柿沼教育長　〔教育長あいさつ〕

事務局（菊地）　ありがとうございました。ここで、恐縮ではございますが、教育委員会の人事異動がございましたので、職員を紹介させていただきます。生涯学習課長からお願いします。

事務局（全員）　〔職員自己紹介〕

事務局（菊地）　ありがとうございました。続きまして、武井委員長からごあいさつをいただきたいと思います。武井委員長よろしくお願いします。

武井逸郎委員長　〔委員長あいさつ〕

事務局（菊地）　ありがとうございます。これより議事に入りたいと思います。

なお、議事の進行につきましては、久喜市教育集会所運営委員会条例第６条第２項の規定によりまして、武井委員長にお願いいたします。

武井逸郎委員長　それでは、皆様方のご協力をいただきまして、議長を務めさせていただきます。本日の議事録署名委員の指名でございますが、前回は小川良仁委員にお願いしましたので、委員名簿順で河西芳江委員にお願いします。

それでは、議事の（１）「令和３年度野久喜集会所事業計画について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。

事務局（栂嵜）　〔令和３年度野久喜集会所事業計画について説明〕

武井逸郎委員長　ありがとうございました。それでは「令和３年度野久喜集会所事業計画について」ご質問をお受けいたします。何か質問ございますか。よろしいでしょうか。

無ければ議事録の（２）「その他」に入ります。事務局の説明をお願いします。

事務局（坂東）　資料２－１から資料２－４について、ご説明させていただきま

す。現在、久喜市では「公共施設アセットマネジメント」を推進しておりまして、将来の費用負担を推計した上で、施設の統廃合等を進めることとしております。

このたび、久喜市において、本年３月に「公共施設個別施設計画」を策定しましたので、その概要を説明いたします。

はじめに資料２－１をご覧ください。こちらは、「久喜市公共施設個別施設計画」の概要版になります。まず１ページの「１．本計画の概要」についてです。計画の目的ですが、この計画は、施設の適正な配置と財政規模に応じた対策費用の平準化を実践していくための基本方針や方向性、年次計画を定めることを目的としています。

次に、対象施設につきましては、久喜市が保有する公共建築物として１８２施設、面積にして３４万６，００２．０４㎡となります。計画期間は、令和３年度から令和３７年度までの３５年間です。

次に、「２．計画対象施設の現状」です。施設の老朽化状況については、表でお示ししたとおりですが、令和２年時点で、建築後３０年を超える施設の割合が、全体の７１．７パーセントを占めており、老朽化が進行している状況にあります。また、その右側にありますグラフが、県内同規模同自治体との比較になりますが、これは、市民１人あたりの公共施設の所有量を示しておりまして、久喜市は、埼玉県内の同規模自治体の平均を上回っている状況ということになります。

次に、このページの一番下、「将来更新費用」の見込みです。今後、全ての公共施設を更新して維持し続けた場合、今後３５年間における費用は、約１，５１５億７，０００万円、１年あたり平均で

約４３億３，０００万円と試算されています。

次に、２ページをご覧ください。まず、人口の状況については、人口減少が続いております。計画期間満了時点、つまり３５年後には、現在の４分の３程度にまで人口が減少することが見込まれています。そして、その右側の財政の状況につきましては、人口の減少により税収の増加は見込めない一方で、少子高齢化の進行により社会保障費は伸び続けることが見込まれております。このような中、資料の真ん中より少し下に書かれていますように、「財政が厳しさを増す中で、今ある全ての公共施設を維持し、従来どおりの財源を費やすことは実質不可能であることから、今後は財源規模に応じた施設総量の縮減を図らなければならない」としております。

これらを踏まえまして、３ページをご覧ください。３ページの右下にあるとおり本計画の削減目標が設定されております。この計画では、財政面・施設総量面の２つの側面に対し、それぞれ削減目標を設定しておりまして、まず財政面については、今後３５年間で公共建築物の更新費用を２０％以上削減することを目標としています。

また、「総量」については、次の４ページに具体的に書かれております。４ページの真ん中より少し上にあります「６．削減効果の検証」の中の施設総量の削減量をご覧ください。第１期満了となる令和１１年度時点で、現有面積に対して１６．１％削減させ、第４期満了となる令和３７年度時点では、４０．６％、施設総量を削減させる計画となっております。

次に、４ページの２行目の適正配置計画についてです。こちらは、施設分類別に配置の適正化方針を定めたうえで、個別施設の具体的な方向性と対策の取組時期や内容を示すこととしています。

実際の適正配置計画の内容については、資料２－２をご覧ください。こちらは「久喜市公共施設個別施設計画」を一部抜粋した資料になります。この資料の最後のページになりますが、９７ページをお願いします。

この表のうち、番号１０として野久喜集会所が記載されています。施設の方向性として、機能は集約化、建物は譲渡とし、今後の取組内容としては、機能を青葉コミュニティセンターへ集約し、建物は地元自治会等への譲渡を推進する計画となっております。なお、取組時期についてはこの計画上、２０２２年度、令和４年度とされております。また、ここでいう青葉コミュニティセンターとは、この表の番号１４の次の行にありますとおり、青葉公民館をコミュニティセンターに転用したうえで、機能・建物ともに維持するとされており、現在の青葉公民館を改修してコミュニティセンターとして使用する計画となっております。

次に、資料２－３をご覧ください。野久喜、内下集会所から青葉公民館までの距離と位置関係を示した地図になります。地図の中央よりやや左側に野久喜集会所が位置しておりまして、そこから右下の方向に青葉公民館があります。野久喜集会所からはこの地図の道のりでいいますと約１．９kmの距離となります。

最後に資料２－４になります。こちらは現在の青葉公民館のフロア図でございます。現在、貸館業務を行っている部屋として、１階に和室や会議室３がありまして、２階には、会議室１・２、実習室があります。各部屋の定員や面積については、この資料の左下に記載しましたので参考にしていただきたいと思います。

本日は、本年３月に「公共施設個別施設計画」が策定されたことから、会議の貴重なお時間をいただき、概要を説明させていただき

	ました。よろしくお願いします。ありがとうございました。
武井逸郎委員長	ここで質問を受けたいと思います。質問のある方は挙手願います。質問はございませんか。宮内委員。
宮内征枝委員	青葉公民館をコミュニティセンターに転用し、野久喜集会所、内下集会所の事業をそちらで行うということでしょうか。
事務局（坂東）	青葉公民館をコミュニティセンターとして転用し、その建物の中で野久喜、内下集会所の事業を実施するということで、計画上は示されております。また、野久喜集会所の建物自体は資料にてお示ししてありますが、地元へ譲渡を推進する計画となっています。
武井逸郎委員長	その他、質問はございますか。斉藤委員。
斉藤幹雄委員	配布された資料の中では、ふれあいセンターについては記載されておりませんが、ふれあいセンターは計画上、今後どのように運用されますか。
事務局（坂東）	ふれあいセンター久喜につきましては、所管する部署が異なりますが、個別施設計画上では、ファミリーサポートセンターの部分については新複合施設に、子育て支援施機能を移転することになっています。 その他の部分の機能については廃止して、２０３９年度から２０４７年度の間に建物は色々な機能が盛り込まれた複合施設として更新する予定となります。
斉藤幹雄委員	野久喜集会所の建物自体は、地元住民へ譲渡となっておりますが、建物はそのままの状態で譲渡されるということでしょうか。
事務局（坂東）	譲渡の方法につきましては、まだ具体的に検討がなされておりません。計画上では譲渡を推進することとなっていますので、今後条件面も含め、どのような形で譲渡が可能かというところを地元の皆様と相談させていただきながら、検討を進めていきたいと

思います。

斉藤幹雄委員　野久喜集会所については、教育集会所ということで、一般の集会所等の建物とは設立の目的が異なるかと思います。野久喜集会所設立の目的、意義については、野久喜集会所を地元へ譲渡、集会所事業を青葉コミュニティセンターへ移行することで、無くなるということでしょうか。

事務局（坂東）　教育集会所という建物が設立された意義につきましては、今後も引き継いでいかなければならないと考えております。そのような中でも、施設の老朽化等の対応として、施設の統廃合などを検討しなければなりませんし、事業自体は今後も継続しなければならないと考えております。計画上では青葉コミュニティセンターにて事業を実施するとなっておりますが、地域の皆様からのご意見をいただきながら検討し、今後関係部署と協議していかなければならないと思っています。設立の意義につきましては、軽視をしているわけではなく、今後も事業は継続していくべきだと考えております。

武井逸郎委員長　その他、質問はございますか。河西委員。

河西芳江委員　青葉コミュニティセンターにて教育集会所事業を実施することは決定なのでしょうか。

事務局（坂東）　地元の皆様とのご協議なしでは、この件は進めることが出来ないと考えておりますので、今回の運営委員会のような意見交換の場を今後も設けて、意見を集約して今後について考えていく必要があると思います。計画として出ているから必ずしも決定ということではないとご理解いただきたいと思います。

ただ、同時に市として計画を策定している以上は、この計画に沿った形で進めていく必要があると考えております。

河西芳江委員　　意見になりますが、今まで野久喜集会所では小学生から高齢者に至るまで、幅広い年代の方が、様々な形でとても楽しく利用をしてきたと思います。そのような思いが、今回の計画で一気に無くなってしまうような、意味が無くなってしまうような気がいたします。そのようなところも含めて、今後、しっかりとした話し合いを進めてほしいなと感じます。

武井逸郎委員長　　その他、質問等ございますか。伊藤委員。

伊藤攻委員　　意見を述べさせていただきます。青葉コミュニティセンターを設置するということですが、コミュニティーとはもっと身近にあるべきだと思います。ここらの地区の人にとっては、青葉はコミュニティーではないと思います。野久喜集会所程の大きな建物でなくても、例えば空家を利用するとか、もっと地元の人々が利用しやすいようなコミュニティーを考えて行くべきだと思います。

武井逸郎委員長　　その他、質問等ございますか。黒須委員。

黒須一男委員　　集会所事業が地域内にあるからこそ、地域の人に交流が生まれるのだと思います。青葉コミュニティセンターへ移行してしまっては、こちらの地域の人は集まらず事業自体が消滅し交流がなくなるかと思いますので、集会所事業はこちらでやるべきだと思います。

事務局（坂東）　　青葉コミュニティセンターに機能を集約化するという計画につきましては、計画として検討していただきたいというところでございます。

また、野久喜集会所自体は取り壊す予定になっていませんので、ここの活用方法をどのようにしていけるかというところも、あわせて検討していかなければならないと思います。

武井逸郎委員長　　その他、質問等ございますか。伊藤委員。

伊藤攻委員	集会所を自治会に譲渡したとして、今後の集会所の管理をどのようにすればよいでしょうか。また、自治会が持つ集会所の管理については、市の方から補助金がでるかと認識していますが、概略でよいので説明を願います。
事務局（坂東）	施設の管理につきましては、まだ具体的な方針がありませんので、お示しできませんが、今後、担当部署と協議し検討してまいります。補助金につきましては、市長部局でそのような制度があったかと思いますが、今回資料を持ち合わせておりませんので、詳細については申し上げられません。
武井逸郎委員長	他に質問等ございますか。無ければ私から１点よろしいでしょうか。集会所事業の参加者は多数おりますが、その中ではご高齢の方もいらっしゃいます。青葉コミュニティセンターでの事業に、この地域から参加するには距離がありますので、市内循環バス等の交通機関の普及が必要かと思います。また、仮に市内循環バスが通ったとしても、日曜、祝日は運行していないなどの問題もあるかと思います。その辺りはいかがでしょうか。
事務局（坂東）	移動については、皆さんご苦労されることもあるかと思います。関係部署と協議した上で検討を進める必要があると思いますので、こちらの意見については持ち帰らせていただければと思います。
武井逸郎委員長	他に質問はよろしいでしょうか。無いようでしたら、議題その他の内容は他にございますか。
事務局（菊地）	〔「久喜市の社会人権教育№１１」及び中止となった「令和３年度第１回人権学習講座」の配布資料について説明。〕
武井逸郎委員長	ありがとうございました。その他何かございますか。無いようでしたら、議事を終了し、議事進行を交代させていただきます。

ご協力ありがとうございました。

事務局（菊地）　ありがとうございました。それでは、閉会にあたり、斉藤副委員長より閉会のことばをお願いいたします。

斉藤哲男副委員長　それでは、以上をもちまして、令和３年度第１回久喜市野久喜集会所運営委員会を閉会させていただきます。本日は、大変お忙しい中、ありがとうございました。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和３年　6 月　18 日

委員長　武井逸郎

署名委員　河西芳江

(注)特に署名等を要しない審議会等については、事務局名を記入する。